

大学スポーツ振興の推進（日本体育大学の取組）

○スポーツ分野の統括業務の実施

《アスレティックデパートメント運営委員会》

《アスレティックデパートメント》

長：山本 博
長補佐：岡本孝信
長補佐：佐野昌行(兼務)

《ハイパフォーマンスセンター》

《コーチングエクセレンスセンター》

《スポーツトレーニングセンター》

《スポーツ・アドミニストレーター》 佐野昌行（兼務）

《事業推進スタッフ》 1名（新規採用予定）

《アスリート・キャリア・アドバイザー》 1名（新規採用予定）

《アスレティックデパートメント事務局》

事務長 1名 主任 1名

施設係：1名（管理部施設課兼務） 庶務係：1名（企画部庶務課兼務）

会計係：1名（管理部会計課兼務） 広報係：1名（広報課兼務）

社会貢献推進係：1名（スポーツプロモーションオフィス兼務）

学生生活支援係：1名（学生支援センター・生活支援部門兼務）

キャリア支援係：1名（学生支援センター・キャリア支援部門兼務）

学習支援係：1名（学生支援センター・学習支援部門兼務）

○大学スポーツアドミニストレータの配置

《スポーツ・アドミニストレーターの紹介》

氏名：佐野昌行

職位：体育学部 社会体育学科 准教授（兼務）

（スポーツ経営管理学（スポーツマネジメント）研究室）

学位：博士（体育科学）

経歴：日本体育大学社会貢献推進機構地域社会貢献活動委員。大学による社会貢献活動に関する研究論文を著したり、指導ゼミおよび顧問を務めるサークルにおいて社会貢献活動の企画・立案・運営の実践を通じた教育指導を行うなど、大学が保有する資源の学外における有効活用について研究・教育・実践をしてきた

《スポーツ・アドミニストレーターの主な業務内容》

1.社会貢献活動、スポーツ教育活動、スポーツボランティア活動の企画・立案・運営コーディネート

クラブへのアンケートと地域のニーズ分析に基づき

スポーツ教室等を企画・立案し、実施・運営を主導する

2.大学スポーツ振興のあり方について検討するためのシンポジウムの開催プログラムおよび登壇者の調整を行い、広報活動・会場設営等の準備を経てシンポジウム開催を実現させる。終了後に報告書を作成する

3.マイナー競技のスポンサー獲得に向けた取組

企業との調整を実施し、スポンサー企画書を作成する



○先進的モデル事業

《学生アスリートのキャリア形成支援》

海外及び国内各地を遠征しながらスポーツ界で顕著な活躍を続けている本学のアスリートに対し学業支援を行うことで、学業とスポーツのデュアルキャリア支援と将来を見据えたキャリア形成支援を実施する

1.アスリート・キャリア・アドバイザーによる個別相談・学習指導の実施
対象学生の大会スケジュールを考慮した学習計画の策定を支援するとともに、必要に応じて個別相談等の学習支援を実施する

2.オンデマンド学習支援システムの本格運用開始
授業時の動画および配布資料等をインターネット上で閲覧できるシステムの周知を図り、オンデマンドによる学習支援を実施する

3.セカンドキャリアに向けた講習会等の実施
卒業後だけでなく競技引退後のキャリアを見据え本学卒業生による講話や事例報告等のキャリアデザイン講習会等を企画し実施する



《学生アスリートの経済的負担軽減を目的とした部費以外の収入の確保》

多種多様な競技種目のクラブが存在すること、及び伝統的にスポーツ指導者の養成を担ってきたこと、という本学の独自性を生かした大学スポーツの資金調達力の向上に向けた事業を実施する

1.マイナー競技のスポンサー獲得に向けた取組

マスメディアでの露出機会が見込めない種目を対象として、それ以外のスポンサーメリットについて調査し、大学スポーツの振興と企業経営における理念の共有を実現させるようなスポンサー企画書を作成する

2.コーチ向けワークショップの開催

コーチングエクセレンスセンター等の学内に蓄積されたコーチ養成の専門的知見を活用し、近隣地域や学校部活動等におけるコーチを対象とした基礎的な講習ワークショップを実施し、受講者へのアンケートによって今後の当該講座の受講料について調査する

